13

eco products awards
2016

第13回

エコプロダクツ大賞

2016.12.8

主催／エコプロダクツ大賞推進協議会　後援／財務省・厚生労働省・農林水産省・経済産業省・国土交通省・環境省

http://www.gef.or.jp/ecoproducts/

持続可能な未来を見つめて

～エコプロダクツで社会を変える～

エコプロダクツ（環境負荷の低減に配慮した製品・サービス）が社会に広く受け入れられ、私たちの暮らしの中に深く浸透していくことは、社会経済活動を環境配慮型のものへと変革していく大きなきっかけの一つになります。このため持続可能な社会の実現をめざすわが国には、今後、エコプロダクツがさらに普及していくことが期待されています。またその中では、具体的に環境配慮が盛り込まれることはもちろん、独創性にあふれ、しかも事業者や消費者、投資家さらには市場関係者からも高い評価を受けるエコプロダクツが必要とされています。

一方、2011年3月に発生した東日本大震災によって、再生可能エネルギーの大幅な活用など、エネルギー政策は大きな転換を迫られました。例えば電力不足を前提とした企業活動や生活行動が求められるなど、エコプロダクツをめぐる情勢は大きく変化し、このような社会要請に対応できるエコプロダクツの早急な開発、普及も求められ、エコプロダクツは新たな局面を迎えています。

エコプロダクツ大賞推進協議会とは

「エコプロダクツ大賞推進協議会」は、エコプロダクツをさらにわが国に普及させるため、具体的にすぐれた環境配慮が組み込まれるとともに、独創性にあふれ、しかも社会的にも評価の高いエコプロダクツを表彰する「エコプロダクツ大賞」の実施などを通じて、わが国におけるエコプロダクツの振興・発展を図ることを目的に、エコプロダクツに関わりの深い民間団体が連携して2004年7月に設立されました。

エコプロダクツ大賞推進協議会の事業内容は

- すぐれたエコプロダクツを顕彰する「エコプロダクツ大賞」の実施
- エコプロダクツ大賞を受賞した製品・サービスの普及促進を図るための広報活動
- その他、推進協議会の目的を達成するために必要な活動

エコプロダクツ大賞推進協議会の会員は

エコプロダクツ大賞推進協議会は、
推進協議会の事業目的に賛同する民間団体及び地方公共団体等で構成されます。
なお、2016年11月現在の会員は、
一般財団法人 地球・人間環境フォーラム
一般社団法人 産業環境管理協会
公益財団法人 交通エコロジー・モビリティ財団
一般社団法人 日本有機資源協会 の4団体です。

エコプロダクツ大賞推進協議会の役員構成は

会　長	森島　昭夫	（名古屋大学名誉教授）
副会長	炭谷　　茂	（一般財団法人 地球・人間環境フォーラム理事長）
副会長	冨澤　龍一	（一般社団法人 産業環境管理協会会長）
副会長	本田　隆文	（公益財団法人 交通エコロジー・モビリティ財団理事長）
副会長	牛久保明邦	（一般社団法人 日本有機資源協会会長）　（順不同）

目次

第13回 エコプロダクツ大賞について ―― 2
審査委員長講評 ―― 4

エコプロダクツ大賞（関係省大臣賞）

農林水産大臣賞　飼料用アミノ酸「リジン」―― 5
経済産業大臣賞　世界最高強度の自動車用冷間プレス部品を実現「1.5ギガパスカル級冷延鋼板」―― 6
国土交通大臣賞　木を使った短工期・省CO_2耐震補強技術 T-FoRest®シリーズ ―― 7
環境大臣賞　路線バスを活用した宅急便輸送「客貨混載」―― 8

エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞（優秀賞）

太陽光採光システム　T-Soleil 100 ―― 9
シチズン　エコ・ドライブ ―― 9
折って切ってつぶせるパック！ EP−PAKオルカット™ ―― 10
エリアディテクターCT Aquilion ONE™／GENESIS Edition ―― 10
誘鹿材「ユクル」―― 11
揮発性有機化合物と二酸化炭素を同時削減する新塗装技術「アクアテック塗装」―― 11
CO_2削減に寄与するグリーンポリエチレン使用の傘生地&傘生地着脱可能なビニール傘「fururi ふるり」―― 12
CO_2排出量をゼロ以下にできる環境配慮型コンクリート「CO_2−SUICOM」―― 12

審査委員長特別賞（奨励賞）

浮島型カメ捕獲装置〜かめぽちゃ〜 ―― 13
Happy Elephant（ハッピーエレファント）〜生物多様性の保全と持続可能なパーム油から創り出された次世代界面活性剤〜 ―― 13
efコラム工法 ―― 14
小型製紙装置 RECOTiO（レコティオ）―― 14
植物の特性を利用した防草技術製品 ―― 15

第13回
エコプロダクツ大賞について

1 趣旨・目的

企業等による環境負荷の低減に配慮した製品・サービス（エコプロダクツ）の開発・製品化への取り組みが広がる一方、エコプロダクツが社会に広く受け入れられ、私たちの生活の中に深く浸透していくことは、社会経済活動を環境配慮型のものへと変革していく大きなきっかけの一つになります。このため持続可能な社会の実現をめざすわが国においては、今後、具体的な環境配慮が盛り込まれていることはもちろん、独創性にあふれ、しかも事業者や消費者、投資家、市場関係者からも高い評価を受ける、すぐれたエコプロダクツがさらに普及していくことが期待されています。

「エコプロダクツ大賞」はこのような状況を背景に、すぐれたエコプロダクツを表彰することによって、それらに関する情報を需要者サイドに広く伝えるとともに、それらの供給者である企業等の取り組みを支援することで、わが国におけるエコプロダクツのさらなる開発・普及を図ることを目的に、2004年度に創設されたものです。

これまで本表彰制度において大賞、優秀賞及び奨励賞を受賞した企業・団体においては、受賞によって受賞製品や企業・団体の知名度や認知度、ブランド価値が高まり、ほとんどの受賞者が受賞結果をパンフレット等に記載したり、広告や営業活動等に積極的に利用しており、本表彰制度がエコプロダクツの普及に大きな役割を果たしたことが明らかとなっています。

2 募集対象

募集の対象は、エコプロダクツおよびエコサービスとします。

「エコプロダクツ」日本国内において、すでに市場に提供されている製品とします。ただし、応募時点で市場に提供されていない製品であっても、審査開始時点に製品の確認ができ、審査結果発表時点までに市場に提供されることが確実なものについては応募を受け付けました。

「エコサービス」日本国内において、応募締切日時点でサービス提供開始から6ヵ月以上の実績を有するサービスとします。

一般消費者向けの製品・サービスはもちろん、B to Bも対象としました。なお、過去のエコプロダクツ大賞において受賞したものと同一の製品・サービスは応募できません。

3 賞の種類

応募されたエコプロダクツおよびエコサービスの審査後、下記の賞が授与されます。なお、下記の賞の種類には該当がない場合もあります。

●エコプロダクツ大賞（関係省大臣賞）

- 財務大臣賞　＜賞状、副賞＞
- 厚生労働大臣賞　＜賞状、副賞＞
- 農林水産大臣賞　＜賞状、副賞＞
- 経済産業大臣賞　＜賞状、副賞＞
- 国土交通大臣賞　＜賞状、副賞＞
- 環境大臣賞　＜賞状、副賞＞

●エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞（優秀賞）〈賞状〉

●審査委員長特別賞（奨励賞）〈賞状〉

※従来、エコプロダクツ／エコサービスの2部門が設定されていましたが、今回より統合して審査を行いました。

4 審査基準

審査は、下記の「審査にあたっての基本的考え方」を踏まえた上、すぐれていると評価されるエコプロダクツあるいはエコサービスを選考します。

●当該エコプロダクツ・エコサービスの導入による環境負荷の低減が明らかなものであること

●事業者や消費者、投資家、市場関係者等による一定の評価が得られているエコプロダクツ・エコサービスであること

●利用しようとする者が国内市場において容易に供給やサービスを受けられるエコプロダクツ・エコサービスであること

●環境教育的効果が認められる等、持続可能な社会づくりへ向けた社会意識の向上に資するエコプロダクツ・エコサービスであること

5 審査方法

応募案件は、予備選考を行った後、エコプロダクツ大賞推進協議会に設置した審査委員会の審査を経て最終決定されます。

審査委員

委員長	石谷　久	東京大学名誉教授
委　員	池田三知子	一般社団法人日本経済団体連合会 環境エネルギー本部長
	大友　哲也	農林水産省大臣官房政策課環境政策室参事官
	大西　友弘	厚生労働省医政局経済課長
	奥山　祐矢	環境省総合環境政策局環境経済課長
	櫛田　泰宏	国土交通省総合政策局環境政策課長
	須賀　唯知	エコデザイン学会連合代表幹事／ 東京大学工学系研究科教授
	辰巳　菊子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・ コンサルタント・相談員協会常任顧問
	田村　公一	国税庁課税部酒税課長
	奈須野　太	経済産業省産業技術環境局環境政策課長
	藤村 コノヱ	NPO法人環境文明21共同代表
	山本　良一	東京大学名誉教授

（委員長を除く氏名の五十音順）

応募状況・審査結果

エコプロダクツ大賞では、前回（第12回）から、製品／サービスを統合して「エコプロダクツ」と称しています。今回の大賞においては63件の応募がありました。

エコプロダクツ大賞推進協議会内に設置された審査委員会（審査委員長：石谷　久／東京大学名誉教授）における審査の結果、最もすぐれたエコプロダクツとして、農林水産大臣賞、経済産業大臣賞、国土交通大臣賞、環境大臣賞の4件の大賞がそれぞれ決まりました。

また、大賞に次いですぐれたエコプロダクツとして、8件がエコプロダクツ大賞推進協議会会長賞（優秀賞）に決まりました。

さらに中小企業からの応募案件を対象とする審査委員長特別賞（奨励賞）として、5件が表彰されることとなりました。

審査結果は右記の通りです。

エコプロダクツ大賞（関係省大臣賞）

農林水産大臣賞

飼料用アミノ酸「リジン」
味の素株式会社、味の素アニマル・ニュートリション・グループ株式会社

経済産業大臣賞

世界最高強度の自動車用冷間プレス部品を実現
「1.5ギガパスカル級冷延鋼板」　JFEスチール株式会社

国土交通大臣賞

木を使った短工期・省CO_2耐震補強技術T-FoRest® シリーズ
株式会社竹中工務店

環境大臣賞

路線バスを活用した宅急便輸送「客貨混載」
ヤマト運輸株式会社

（以上、関係省大臣賞4件）

エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞（優秀賞）

太陽光採光システム　T-Soleil 100　大成建設株式会社

シチズン　エコ・ドライブ　シチズン時計株式会社

折って切ってつぶせるパック！　EP－PAKオルカット™
凸版印刷株式会社

エリアディテクターCT Aquilion ONE™／GENESIS Edition
東芝メディカルシステムズ株式会社

誘鹿材「ユクル」　日鐵住金建材株式会社

揮発性有機化合物と二酸化炭素を同時削減する
新塗装技術「アクアテック塗装」　マツダ株式会社

CO_2削減に寄与するグリーンポリエチレン使用の傘生地＆
傘生地着脱可能なビニール傘「fururi ふるり」　イオントップバリュ株式会社

CO_2排出量をゼロ以下にできる環境配慮型コンクリート「CO_2-SUICOM」
中国電力株式会社、鹿島建設株式会社、デンカ株式会社、ランデス株式会社

（以上、エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞8件）

審査委員長特別賞（奨励賞）

浮島型カメ捕獲装置～かめぽちゃ～
カメ罠工房 キトー、エスペックミック株式会社

Happy Elephant（ハッピーエレファント）
～生物多様性の保全と持続可能なパーム油から創り出された次世代界面活性剤～
サラヤ株式会社

efコラム工法　efコラム工法協会

小型製紙装置RECOTiO（レコティオ）　デュプロ精工株式会社

植物の特性を利用した防草技術製品
全国防草ブロック工業会、防草研究会

（以上、審査委員長特別賞5件）

第13回エコプロダクツ大賞審査委員会 審査委員長講評

審査委員長　石谷　久
東京大学名誉教授

今回の第13回エコプロダクツ大賞には4件の大臣賞、8件の優秀賞、5件の奨励賞が選択された。何れも省エネ、省資源、更に温暖化ガス排出量削減に資するもので、地球温暖化防止に有効と見られる。この内、4件の大臣賞の概要を以下に要約する。なお、正式名称、詳細については各ページを参照されたい。

●農林水産大臣賞
「飼料用アミノ酸「リジン」」

飼料原料の内、安価なトウモロコシに飼料用リジンを適切に添加、アミノ酸を効率よく使用して飼料内栄養の最適化と環境負荷低減を同時に達成する。また畜産生産者が飼料用アミノ酸を利用するインセンティブとなるオフセット・クレジット制度の日本国内での制度化の進展に貢献した点が評価された。

●経済産業大臣賞
「世界最高強度の自動車用冷間プレス部品を実現「1.5ギガパスカル級冷延鋼板」」

自動車用に軽量高剛性の冷延鋼板を開発、部品加工時の高温加熱をなくして熱エネルギーロス削減、生産性を向上した。また本製品は、鋼板製造時の環境負荷低減は鋼板使用部品・製品の環境性能改善に寄与する。重要な中間投入材の改善は更に広範な利用製品改善策として評価できる。

●国土交通大臣賞
「木を使った短工期・省CO_2耐震補強技術 T-FoRest®シリーズ」

木質パネルを用いた「耐震壁」(特殊な接着剤でRC造の柱等に固定する工法)と、集成材を用いた「耐震ブレース(筋交い)」(バネの力で固定する工法)の二つを商品技術として纏めた。コンクリートの斫工(はつりこうじ)事が不要で短期間の施工が可能であり、強度は従来とほぼ同等である。鋼材料を木造部材に転換してかなりのCO_2排出量を削減した。材料変換でCO_2削減、製品性能を失うことなく、製造効率を上げて環境改善を図る普及推進に至る現実的な事例として評価される。

●環境大臣賞
「路線バスを活用した宅急便輸送「客貨混載」」

ヤマト運輸が自治体・バス事業者と連携し、往復に時間を要するエリアで路線バスに宅急便を積載・輸送する取組である。人口減少・高齢化により、経営が圧迫した地方路線バスは、この制度により新たな需要･収入源を、運送事業者にはトラック輸送によるCO_2排出量の低減が見込まれる。バス利用の地域住民にとっても路線バス廃止のリスクは回避される。関係者全てのメリットとなり、CO_2排出量削減効果が見込まれ、地域社会の課題解決へ向けた取組として評価できる。同様な条件の地域の将来のオプションとして良い事例と評価された。

今回の大賞対象の一部は温暖化防止目的を直ちに達成できるか疑念も残るが、一度発生した温暖化排出ガスは長期間、蓄積して影響するので、現在可能な対策で一刻も早く対応することが必要である。更に途上国まで含めて全ての地域が防止に向かうためには環境維持とともに熟成した技術による経済性、性能の劣化のない防止策が有効で、現在の状況ですでに完成した技術、システムの普及は効果がある。今回の大賞対象はかなり実現性が高く普及推進が可能であるが、今後の更なる技術改善、経済性の一層の発展が望まれる。

農林水産大臣賞

名称
飼料用アミノ酸「リジン」

会社名・事業所名
味の素株式会社、味の素アニマル・ニュートリション・グループ株式会社

出品者アピール

本応募の飼料用アミノ酸「リジン」は、50年以上の歴史を有する農畜産分野の基幹製品の一つである。「リジン」は必須アミノ酸の一種で、かつ畜産飼料原料の小麦などで最も不足しがちなアミノ酸である。アミノ酸バランスが悪い飼料の場合、他のアミノ酸も有効に家畜内で吸収されず、排出された余剰窒素化合物は微生物により亜酸化窒素（N_2O）へ還元される。N_2OはCO_2の約300倍の温室効果を持つため、飼料中のアミノ酸バランスが悪くなることが地球温暖化の一因となる。逆に、飼料用アミノ酸の適切な添加がN_2O削減に直結することから、本製品は飼料内栄養最適化と環境負荷低減を同時に達成できるものといえる。加えて、糖原料から安価かつ大量にリジン生産を可能とする世界レベルの「発酵菌育種と単離精製プロセス」のR&Dに高い独創性を有し、経済面でも配合飼料中の適切なリジン添加でより安価な飼料配合が可能となることから、「リジン」のLCA評価や耕地削減効果、J-クレジット貢献などの社会価値を含め、本製品は農畜産分野でのエコプロダクツと考える。

評価

畜産分野で用いられる主要な飼料原料の内、安価なトウモロコシなどにおいては、各種の必須アミノ酸のうちリジンが最も不足している。また、飼料中のアミノ酸バランスが悪いと、家畜の体内で利用されない余剰なアミノ酸に由来する窒素化合物が排せつされ、水質汚染等の環境問題に繋がるほか、畜産排泄物由来の温室効果ガスであるN_2O（一酸化二窒素：二酸化炭素の約300倍の温室効果を持つ）の余分な発生に繋がり、地球温暖化の一因となっている。このため、飼料原料を適切に調整した上で、飼料用リジンを適切に添加し、アミノ酸バランスを整えることによって、家畜の体内でアミノ酸を効率よく利用し、排せつされる余剰なアミノ酸由来の窒素化合物を減らすことにより、飼料内栄養の最適化による畜産の生産性向上と、家畜排せつ物由来の温室効果ガスの排出量削減に繋がる点。また、飼料用穀物の生産に要する耕地面積の減少にも繋がるため、環境負荷低減を同時に達成できる商品である点。さらに、J-クレジット制度における方法論化に貢献した点を評価した。

経済産業大臣賞

名称

世界最高強度の自動車用冷間プレス部品を実現「1.5ギガパスカル級冷延鋼板」

会社名・事業所名

JFEスチール株式会社

出品者アピール

JFEスチールでは、鉄鋼製造過程だけでなく、エコな商品開発を通じて、自動車、エネルギー、家電等、様々な分野で環境負荷低減の活動を行っている。その中で1.5ギガパスカル級冷延鋼板は、当社独自の急速冷却技術により圧倒的に高い強度を付与し、“車体軽量化による自動車走行時のCO_2削減”と“使用鋼材の削減による鋼材・部品製造時のCO_2の削減”を可能にした新素材である。本素材は、“熱した鋼板を水で急速に冷やす”という技術で、従来の２倍に相当する世界最高レベルの強度（耐力）を実現し、自動車部品の衝突性能を格段に高めた。このため、部品を構成する鋼板の厚さを20%以上低減（=軽量化）することが可能である。また、本素材では、従来の熱間プレス工法では必要な高温に加熱する工程が不要であり、省エネに貢献する。さらに、鋼に含まれる合金の量を従来の半分に抑え省資源化を実現した。本素材を自動車骨格部品に適用することで、その鋼材使用量が約2割削減できる。その普及が進めば鋼材製造・部品製造・自動車走行の各段階で大幅なCO_2排出削減が見込まれる。ＪＦＥスチールではこのようなエコに貢献する商品群を拡充していく予定である。

評価

自動車用に軽量高剛性の冷延鋼板を開発している。従来問題であった部品加工時の高温加熱をなくすことで、熱エネルギーロス削減、生産性の向上が極めて顕著であり、超高強度鋼の普及促進が期待できる。また本製品は、鋼板製造時の環境負荷低減効果ばかりでなく、鋼板を使用した部品・製品における環境性能改善に大きく寄与する。エコな完成品の開発を支えるこのような中間投入材もまた優秀なエコプロダクツとして注目に値する。

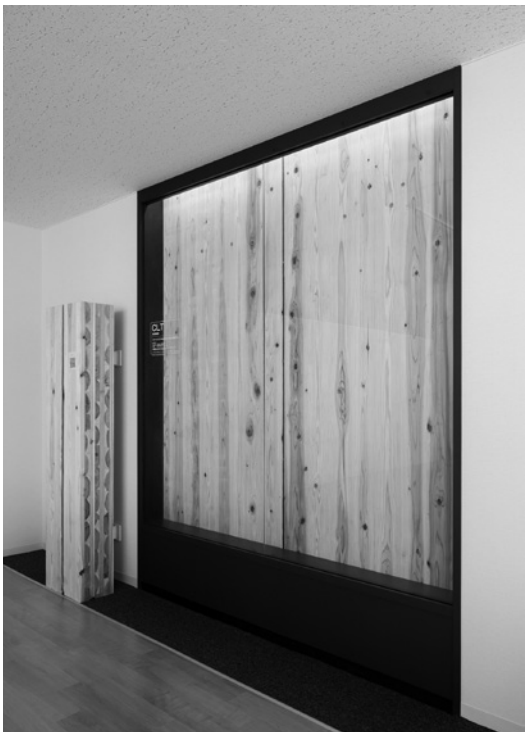
国土交通大臣賞

名称

木を使った短工期・省CO_2耐震補強技術 T-FoRest® シリーズ

会社名・事業所名

株式会社竹中工務店



木質パネルを用いた
「耐震壁」

集成材を用いた「耐震ブレース（筋交い）」

出品者アピール

耐震補強技術 T-FoRestシリーズは、木でできた建材を使って鉄筋コンクリート造建物の耐震補強を行う技術である。この技術は社会的な課題である国産木材の利用を促進し、森林サイクルの維持・拡大を通じて森のCO_2吸収能力を向上させる。あわせて、本技術の適用により建築物の耐震化､国土強靭化に寄与するものである。現在、T-FoRestは2つの木造の耐震補強技術により構成されている。一つ目は、直交集成板 CLTや単板積層材LVLを耐震壁として用いるものである。本技術の特長は、CLTなどの木質建材を強度の高い接着剤で既存建物に固定するところにある。工事を進める上で問題となる騒音や振動をなくし、さらに軽量な木材で運搬性を高めて従来工事が困難な場所においても耐震補強を可能とした。二つ目の耐震補強技術は、集成材をブレースとして用い、端部に組み込まれたバネの力でブレースを突っ張った状態にして既存建物に固定するものである。本技術の特長は、従来の鉄骨ブレース補強に比べて1か所で用いる部材数を大幅に減らし、また騒音や振動がほとんど発生しないところにある。高い生産性が期待される本技術の展開により、未だ社会に残る耐震性が低い建築物の安全性を高め、また、国産木材の利用促進に貢献できるよう努めていく。

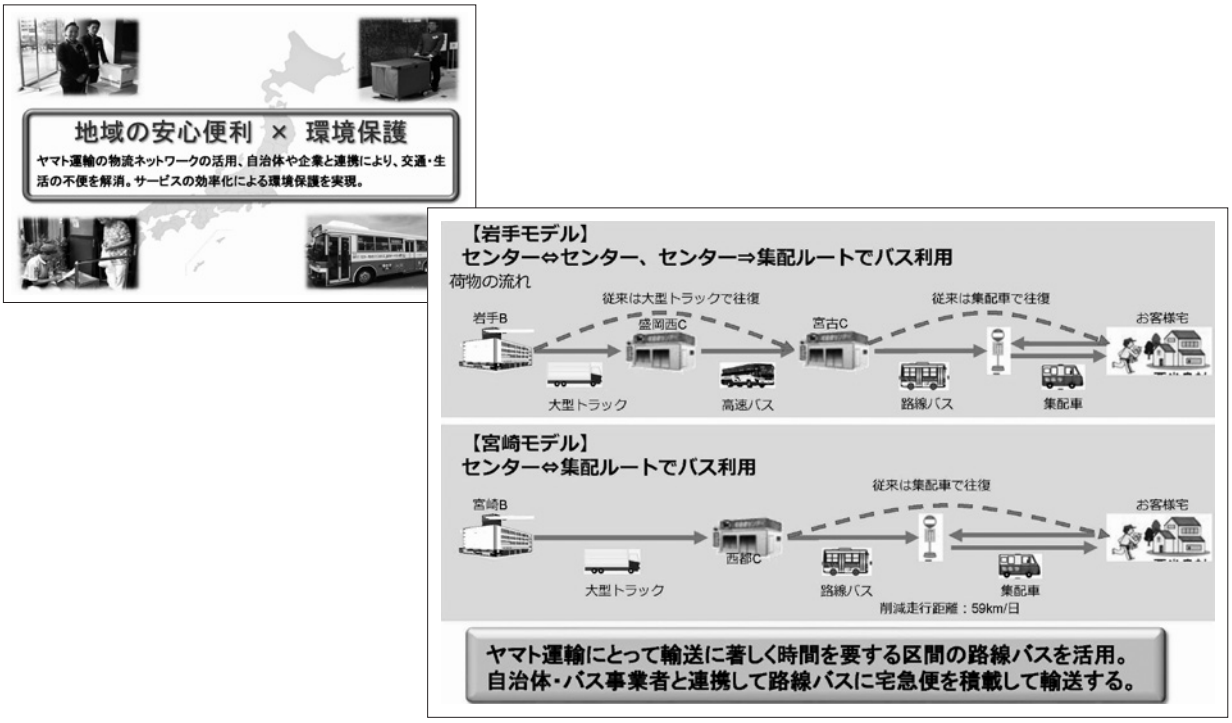
評価

木材を利用した耐震補強工法が、鉄筋コンクリート造（RC造）建物等に適用された事例は少ない状況の中、T-FoRest®耐震補強シリーズは、木質パネルを用いた「耐震壁」と集成材を用いた「耐震ブレース（筋交い）」の二つを商品技術としてラインナップ。「耐震壁」は、特殊な接着剤でRC造の柱等に固定する工法であり、また、「耐震ブレース」は、バネの力で固定する工法である。どちらもコンクリートの斫工事（はつりこうじ）が不要等、短期間での施工が可能であり、強度は、RC造の耐震壁や鉄骨造のブレースとほぼ同等である。CO_2の排出量に関しては、鋼材料を1㎥生産するために約20,000kg-CO_2を排出するのに対し、木造部材の生産では200kg-CO_2の排出と大幅に抑制することができ、建設分野からのCO_2排出量の削減に貢献している。

環境大臣賞

名称
路線バスを活用した宅急便輸送「客貨混載」

会社名・事業所名
ヤマト運輸株式会社



出品者アピール

ヤマト運輸では岩手県・宮崎県で自治体・バス事業者と連携し、「客貨混載」輸送を行っている。「客貨混載」とは、専用に改造した路線バスの荷台スペースに宅急便を載せ、乗客と宅急便の同時輸送を可能にし、従来は当社のセールスドライバーがトラックで輸送していた区間の一部を路線バスが代替する輸送方法である。この取り組みにより、平成27年度は岩手県で年間約26トン、宮崎県で年間約3.3トンのCO_2排出量削減効果が得られた。また、バス事業者はバスの空きスペースの利用で採算性が向上し、バス路線網の維持につながる新たな収入源を確保。自治体・地域住民は生活交通路線を安定的に利用できることで、病院やスーパーなどの施設へのアクセスが確保でき、生活基盤の維持・向上につながった。当社もセールスドライバーが担当地域に滞在する時間が増え、集配効率が改善されると共に、当日発送の締め切り時間の延長など、お客様に提供するサービス向上にもつながった。今後は全国各地への展開を図るだけでなく、路線バス以外の公共交通機関の活用を検討している。「客貨混載」の推進により、更なるCO_2排出量の低減と共に、地域の課題解決や活性化を目指している。

評価

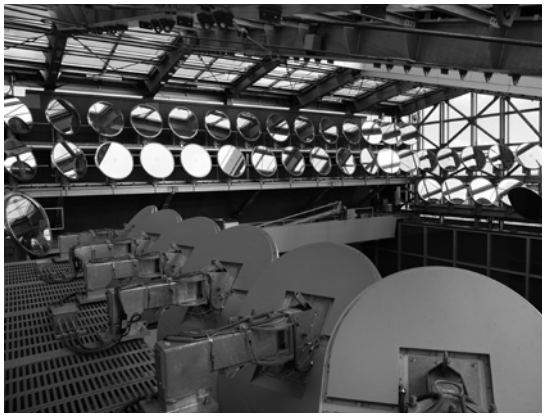
「客貨混載」は自治体・バス事業者と連携し、ヤマト運輸が往復に著しく時間を要するエリアにおいて運行している路線バスに宅急便を積載して輸送する取組である。地方の路線バスは、人口減少・高齢化により、経営を圧迫している状態であり、そこに自社トラックで輸送していたヤマト運輸の荷物を積載することで、路線バスには新たな収入源を、ヤマト運輸にはトラック輸送によるCO_2排出量の低減が見込まれることでWin-Winの関係が生まれ、さらに、地域住民にとっては、人口減少による路線バス廃止のリスクも回避され、Win-Win-Winの関係が構築される。荷物の輸送及び路線バスの運行に伴うCO_2排出量の削減効果が見込まれることと、地域社会の課題解決へ向けた取組として評価でき、理想的なエコサービスであるといえる。

名称 太陽光採光システム　T-Soleil 100

会社名・事業所名 大成建設株式会社

出品者アピール

T-Soleil 100(ティーソレイユ100)は、高層建物の100m級のボイド(吹抜け)空間へ太陽光を導き、通常自然光が届かず暗くなってしまう中層～低層階において、明るく快適な光環境を提供することができる採光システムである。システムは、建物の屋上に配置した太陽光追尾ミラー(1次ミラー)、ボイド上部に固定された2次ミラーとボイド壁面に固定された3次ミラー等で構成され、これらのミラーを用いて太陽光をボイド中層～低層階へ効率よく導く。このようにT-Soleil 100は、深井戸型の空間に対し、良好な光環境を創造することが可能なシステムである。



評価

超高層ビルの吹き抜け空間では、自然光を下部まで届かせることが不可能であったが、反射効率の高いミラーや省電力太陽光追尾装置等を採用することで、下部まで継続的かつ安定的に自然光を照射することを可能とした。照明エネルギーの２０%程度を削減することが可能であり、人間の生理・心理面での良い効果が期待できる太陽光を活用したエコロジー建築で、環境に配慮した社会意識の醸成に貢献している。

名称 シチズン　エコ・ドライブ

会社名・事業所名 シチズン時計株式会社

出品者アピール

1976年に世界初のアナログ式光発電時計を発売して以来改良を加え、1996年に『エコ・ドライブ』と名付けられたそのテクノロジーは、太陽光や室内のわずかな光を電気に換えて時計を動かすシチズン独自の技術。電池交換不要の便利さと廃電池を発生させない環境配慮性とを両立させている。さらに小型・薄型化、軽量化、多機能化を追求し、女性用モデルからGPS電波受信モデル、Bluetooth通信モデルなど、幅広いバリエーションでこの分野のパイオニアとして新しい可能性を切り拓いている。2016年には厚さ2.98㎜の極薄モデルを40周年記念モデルとして発売している。

評価

1976年から続く『エコ・ドライブ』と名付けられた歴史のあるシチズン独自の光発電時計に係る技術である。光発電のため、電池交換が不要であり、廃電池を出すことがなく、使用者の電池交換による手間の削減と使用済み電池の排出による環境負荷の削減を両立させており、廃棄物削減及び省エネルギーへの寄与の観点から評価できる。1996年には環境ラベルを取得、2016年には「CFP(カーボンフットプリント)プログラム認定」を時計で初めて取得しており、環境配慮への取組についても長期間にわたり行われており、すぐれたエコプロダクツとして評価できる。

名称 折って切ってつぶせるパック！ EP-PAKオルカット™

会社名・事業所名 凸版印刷株式会社

出品者アピール

「EP-PAKオルカット」は、凸版印刷が開発・販売する口栓付き紙パック「EP-PAK」の口栓のついた頭部の下にミシン目加工を施した製品。使用済み容器の頭部をミシン目に沿って前後に折り曲げて手で引き裂くだけで、簡単に分別できる環境配慮型の紙パックである。従来の「EP-PAK」が持つ、内容物の保護性が高く常温での長期保存が可能な特長はそのままに、既存の生産設備に改造を加えることなく導入が可能なため、少ない設備コストで環境配慮型パッケージへの切り替えが可能になる。

評価

本製品は、酒用紙パックに従来使用されているアルミ箔の代わりに応募者が開発した透明バリフィルムを用いることにより、牛乳パックと同じルートでの回収を可能にするとともに、紙パックの上部を手で切り取れるように改良したことによって、低調であった紙パックの回収率を上昇させることが期待される点において、他者の模範となる取組であり、優秀賞が相当と認められる。

名称 エリアディテクターCT　Aquilion ONE™／GENESIS Edition

会社名・事業所名 東芝メディカルシステムズ株式会社

出品者アピール

1回転0.275 秒で脳や心臓などの臓器全体（16cmの幅）を撮影でき、4D画像診断を可能とした320列検出器搭載の新世代Area Detector（エリアディテクター）CT。臨床性能を損なわずに小型化し、省スペース、省資源化とともに、約49%の省電力化を実現した。更に、最新被ばく低減化技術の搭載により患者にも術者にもストレスのない快適な検査環境の提供を可能とした。病院の既設設備の有効活用化等により、設置から運用、廃棄まで装置のライフタイムコストを抑えられ、導入施設の経営改善への貢献、地域医療施設間の連携促進による医療費削減効果も見込まれる。

評価

当該製品は、より高い安全性・機能・品質が求められる医療機器において、医療機器に求められる機能を十分に満たした上で、「省スペース」「省電力化」等の環境負荷の低減にも配慮した点で評価できる。様々な制約がある中で、従来製品との比較において省電力化及び省資源化がなされ、設置に伴う資材、希少資源、有害物質、梱包材及び輸送時のエネルギーの削減において向上しており、当該製品により医療現場におけるエコ化が更に推進されることが期待できる。

名称 **誘鹿材「ユクル」**

会社名・事業所名 **日鐵住金建材株式会社**

出品者アピール 近年、シカと列車との衝突は年5,000件以上、またシカによる森林、農業被害は増え続けている。当社はシカの目線で対策を研究し、「シカは鉄分に誘引される」ことを発見し、誘鹿材「ユクル」を開発した。鉄分を混ぜた固形塩「ユクル」を置くことでシカだけを誘引する。商品名の由来はアイヌ語の「鹿＝ユク」が「来る」で「ユクル」。手で持ち運べ、設置から半年間は溶けきらない独自の技術で固形化した。成分は全て飼料用でメンテナンスが容易で環境に負荷を与えず、山林の生態系や農業被害、鉄道の安全を守り、人と動物との共生を可能にする。

評価 鉄道でシカが列車と衝突する件数は年間5,000件以上にものぼるほか、シカの獣害は、農林業でも大きな社会問題となっている。シカの「鉄分に誘引される」という行動に着目し、鉄分を混ぜた固形塩である「ユクル」を任意の場所に置くことで、シカだけを対象として誘引でき、個体数管理や交通インフラの安全な運送をサポートするとともに、シカの衝突による経済的損失を回避し、農作物を食い荒らすことによる経済的被害を防ぐことが期待できる点。また、「ユクル」に配合されている成分は全て飼料に用いられるものであるため、ユクルを舐めたシカを捕まえてジビエとした場合であっても、ヒトに害を及ぼすことはなく、土壌に溶けたとしても周囲の環境に影響を与えることがない点を評価した。

名称 **揮発性有機化合物と二酸化炭素を同時削減する新塗装技術「アクアテック塗装」**

会社名・事業所名 **マツダ株式会社**

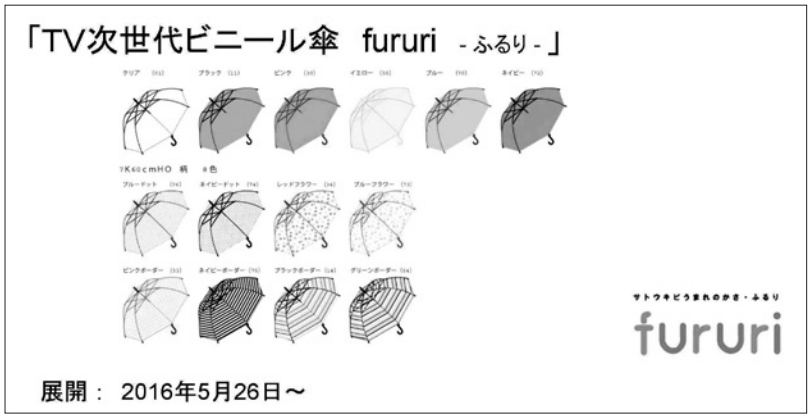
出品者アピール マツダは、塗料に含まれる揮発性有機化合物（以下、VOC：Volatile Organic Compounds）と塗装工程で消費されるエネルギーによる二酸化炭素（以下、CO_2）の排出量を世界最高水準にまで抑制する、世界で最も環境負荷の少ないマツダ独自の水性塗装技術「アクアテック塗装」の開発に成功し、2012年広島（U1）工場に導入、2016年長安マツダ汽車有限公司南京工場に導入した。この技術は、トレードオフの関係にあったVOC排出量の削減とCO_2排出量の削減を同時に実現し、品質面でも従来以上の性能を実現している。

評価 自動車車両製造においては、VOCの削減は非常に重要な課題である。従来のVOC削減方法では、水性塗料の水分蒸発の際に多量のエネルギーを消費しCO_2排出量が問題となっていた。今回開発した技術では、このVOCとCO_2のトレードオフを、塗料の化学変化の解析や工程集約などの独自水性塗装技術で解決している。申請内容は内製のプロセス技術であるが、優れたエコプロダクツ製造を支える技術として高く評価する。

名称 CO_2削減に寄与するグリーンポリエチレン使用の傘生地＆傘生地着脱可能なビニール傘「fururi ふるり」

会社名・事業所名 イオントップバリュ株式会社

出品者アピール 年間5,000万本のビニール傘が廃棄され、その処理のために排出されるCO_2や、自治体が負担する処理費が増えている。「fururi」はこうした問題を解決すべく、柔軟性と強度を備えた樹脂性の壊れにくい傘骨を使用、傘布部にはサトウキビ由来グリーンポリエチレンを使用したことにより、CO_2吸収と焼却時の排出量がオフセットされ約70％削減効果を実現した。又売上の一部は生産地であるカンボジアの教育環境支援のため、公益財団法人イオンワンパーセントクラブから認定NPO法人難民を助ける会「AAR JAPAN」に寄付される。



評価 手軽さから突然の雨にも活躍するビニール傘は多くの人が利用しているが、強風により壊れてしまうなどして街中に放置されているものもあり、出荷から1年以内に廃棄される傘も非常に多く、その廃棄処理が問題にもなっている。本製品は、使用後にすぐ廃棄されがちなビニール傘を、傘生地を着せ替えにより好みに合わせた選択も可能で長く使用もできる工夫をしており、その廃棄物削減に向けた取組が評価できる。また、傘生地もサトウキビ由来のグリーンポリエチレンを使用しており、廃棄までのCO_2排出量を約70％カットできることも評価できる。

名称 CO_2排出量をゼロ以下にできる環境配慮型コンクリート「CO_2－SUICOM」

会社名・事業所名 中国電力株式会社、鹿島建設株式会社、デンカ株式会社、ランデス株式会社

出品者アピール CO_2-SUICOMはコンクリートに大量のCO_2を吸収・貯留できる環境にやさしいコンクリートである。CO_2を吸収することでコンクリートを硬化させる特殊混和材を使用してセメント使用量を削減するとともに、火力発電所・工場等から排出されるCO_2を吸収させることで，製造時のCO_2排出量を実質ゼロ以下にすることが可能である。さらに、特殊混和材の原料やセメント代替材に産業副産物を利用しており、循環型社会の形成に貢献できる。

評価 コンクリートの製造工程では大量のCO_2が発生する。本製品は、γ-C2SというCO_2と反応して固化する性質をもつ材料を用いることにより、火力発電所の排気ガスに含まれる高濃度なCO_2をコンクリート内へ固定化することに成功したエコプロダクツである。また、セメントの代替材料である高炉スラグ、石炭灰を一般のコンクリート製品に比べ、4～6倍程度多く使用することができ、CO_2発生抑制に成功した点も評価できる。

太陽光パネルの基礎ブロックをCO_2-SUICOMにより製造した例

名称 浮島型カメ捕獲装置～かめぽちゃ～

会社名・事業所名 カメ罠工房 キトー、エスペックミック株式会社

出品者アピール

アカミミガメは「ミドリガメ」の名で親しまれているが、飼育放棄等により自然環境に逸脱、定着し、在来の動植物や農作物に大きな影響を及ぼしていることが分かっており、緊急対策外来種として位置づけられている。浮島型カメ捕獲装置はアカミミガメを始めとする外来カメ類の捕獲を目的に開発された。これまでの「もんどり仕掛け」と異なり、エサを必要とせず「甲羅干し」の習性を利用した捕獲装置である。装置は浮島形状で、餌の交換がなく、長期に設置したままカメ類を継続的に捕獲することができ、労力を大幅に削減することに成功した。

評価 現在、アカミミガメによるハス（レンコン）やイネなどの農業被害や貴重な水生動植物の食害による生物多様性の低下などの環境問題が発生している。浮島型カメ捕獲装置は、カメ類が甲羅干しをする習性を利用した捕獲装置で、長期間にわたる設置でも壊れる心配がほとんどなく、シンプルな仕組みにより維持管理が容易な点。また、もんどり仕掛けと異なり、カメ類をおびき寄せるための餌は必要ないため、一度の設置で継続的にカメ類を捕獲し続けることができ、餌の交換やカメ類の取り出しなどの手間を大幅に削減できる点を評価した。

名称 Happy Elephant（ハッピーエレファント）～生物多様性の保全と持続可能なパーム油から創り出された次世代界面活性剤～

会社名・事業所名 サラヤ株式会社

出品者アピール

「ハッピーエレファント」洗たくパウダーは、パーム油と糖を原料に天然酵母の発酵によって生み出される天然洗浄剤「ソホロリピッド®」と炭酸カルシウム・クエン酸・重曹などの食品成分のみでつくられた次世代の洗たくパウダー。合成洗剤に劣らぬ洗浄力がありながら肌へのやさしさ、そして高い生分解性を兼ね備えている。さらに、原料となるパーム油にも配慮し、持続可能な商品作りを目指すため、環境や人権等に配慮されたRSPO認証パーム油を使用。また、売上の1%で原料産地のひとつであるボルネオ島の生物多様性保全活動にも取り組んでいる。

評価 本製品は、天然酵母が発酵により生み出した天然洗浄成分「ソホロリピッド」を利用した天然界面活性剤である。ソホロリピッドの製造にはパーム油が使用されており、近年森林の破壊が懸念されるが、RSPO認証を取得しており、生産地の環境と人権にも配慮している。日本では植物油（パーム油）の供給について、その持続可能性への配慮が定着していない現状がある。本製品はそれを社会に訴えている点も評価に値すると思われる。

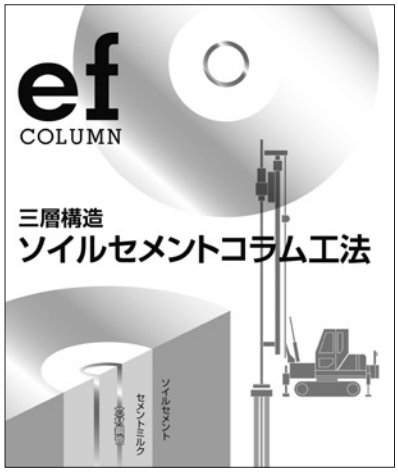
名称 efコラム工法

会社名・事業所名 efコラム工法協会

出品者アピール

ｅｆコラム工法は小規模建築物を対象とした地盤改良の一種で、以下の特徴がある。

①コラムは、中心より芯材鋼管、セメントミルク、ソイルセメントの3層構造となっており、高い鉛直支持性能を有し、かつ、耐震性にも優れている。



②高い支持力性能ゆえ、一般的な深層混合処理工法の6割程度の径で同一支持力を確保でき、使用材料や掘削土量を大幅に削減可能な環境に優しい工法である。

③芯材鋼管をガイドとして利用することにより、大型機械を使用することなく、小型のオーガー削孔機でコラムを簡単・低コストで撤去することができる。

評価 ソイルセメントコラムの中心に芯材鋼管と、その外周に圧縮強度の高い固化剤ミルク層を形成して、小規模建築物の基礎とするものである。従来のコラムに比較し、芯材鋼管の効果によりコラム径を小さくすることができ、大幅な材料の節減、施工設備の小型化・省電力化を可能とした。解体撤去時には、芯材鋼管を利用することで施工が容易であり、切削後の改良体を埋戻し土として再利用することも可能で、環境への負荷を大幅に低減している。

名称 小型製紙装置 RECOTiO（レコティオ）

会社名・事業所名 デュプロ精工株式会社

出品者アピール

レコティオは、使用済みコピー用紙を溶解し、トナーを取り除いて白い100%再生紙を作るオフィスに設置可能な小型製紙装置である。再生紙はコピー用紙として再利用できるほか、厚紙再生すると名刺としても利用可能。再生率が高く、製紙工場に比べCO_2を大幅削減できるなど地球環境に配慮している。本製品で作製した再生紙は、漂白剤、結合剤、添加剤等を加えていないため、環境を汚染することなく、繰り返しリサイクルが可能である。廃棄文書の溶解、トナー除去、製紙、乾燥、仕上げまでの一連の工程を連続処理する小型装置としては、世界初の実用化製品である。

評価 従来再生紙は、製紙工場などの大規模なプラントで生産されるが、本製品は5m以下に小型化された製紙装置であるため、事業所への設置が可能である。その特徴として、再生工程での水使用量を大幅に削減するとともに、紙の輸送を省略することができるようになった。その結果、機密文書の処理もオンサイトで行えるようになり、安全性が増すことになる点を評価した。

名称 **植物の特性を利用した防草技術製品**

会社名・事業所名 **全国防草ブロック工業会、防草研究会**

出品者アピール

昔から車道や歩道部の目地部の雑草対策には、人力による除草作業、防草製品等様々な対策が実施されてきたが、十分な防草効果、環境負荷、費用対効果の面でも常に課題となっている。防草ブロック・エレファンドレンは、植物が持つ成長メカニズム、屈性（屈光性と屈地性）に着目することで、何も使用する事無く植物が自ら成長を抑制する防草技術をもつ次世代型の環境製品として、新たな道路インフラデザインとしても道路利用者や道路維持管理者にとって理想的な道路二次製品となり、社会に対しても大きな経済効果とCO_2削減を実現できる。

評価

縁石や側溝などのコンクリート・鉄鋼二次製品において、その舗装材（コンクリートやアスファルト）との接触面から雑草が繁茂することが、維持管理上および交通安全上の課題となっているが、その接触面にN型の溝を設けることで、隙間から進入あるいは舗装材下部の土壌に紛れていた植物の成長を、屈光性や屈地性と反する成長挙動に導くことで枯れさせるものである。雑草の繁殖を抑え、草刈りが不要となるため維持経費の節減に繋がり、また除草剤などの使用が不要となるため環境に優しい製品となっている。

第１回エコプロダクツ大賞 受賞一覧

エコプロダクツ部門

農林水産大臣賞
国産材合板（杉工房・松工房）　セイホク株式会社

経済産業大臣賞
プリウス（DAA－NHW20）　トヨタ自動車株式会社

国土交通大臣賞
難燃化リサイクル吹付断熱材　セラミライトエコ　セラミライトエコG
株式会社大林組

環境大臣賞
エレクトリックコミューターPassol（SY01J）　ヤマハ発動機株式会社

（以上、関係省大臣賞４件）

エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞（優秀賞）

キリン軽量大びん　キリンビール株式会社

高カロリー輸液用　総合ビタミン・糖・アミノ酸・電解質液　フルカリック
田辺製薬株式会社、テルモ株式会社

軽量電動車椅子（TAO　LIGHT Ⅱ）　アイシン精機株式会社

つみきハウス　株式会社つみきハウス

再生型枠「NFボード」　JFEスチール株式会社

環境配慮型照明器具　タイマーセルコン
SmartLighting Eco（FSA42666F PF9）　松下電工株式会社

燃費マネージャー（FCM-2000）　株式会社テクトム

フォトロード工法（光触媒舗装）
株式会社フジタ、太平洋セメント株式会社、石原産業株式会社、フジタ道路株式会社

フロービア「魔法びん浴槽」シリーズ（KQQ1717/1721　P/X）
東陶機器株式会社

家庭用ガスエンジンコージェネレーションシステム　エコウィル（ECOWILL）
大阪ガス株式会社、東邦ガス株式会社、西部ガス株式会社、
本田技研工業株式会社、株式会社ノーリツ、株式会社長府製作所

（以上、エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞10件）

エコサービス部門

農林水産大臣賞
菜の花プロジェクト　菜の花プロジェクトネットワーク

経済産業大臣賞
製鉄インフラを活用した廃タイヤのリサイクル
新日本製鐵株式会社広畑製鐵所、関西タイヤリサイクル株式会社

国土交通大臣賞
モーダルシフトの推進スーパーレールカーゴ
佐川急便株式会社、日本貨物鉄道株式会社

環境大臣賞
あかり安心サービス
松下電器産業株式会社電材営業本部カスタマークリエイトセンター

（以上、関係省大臣賞４件）

エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞（優秀賞）

外食チェーンとのアライアンスによる統一リサイクルシステム
ワタミエコロジー株式会社

HDRIVE（日立モータドライブ省エネサービス）　株式会社日立製作所

廃蛍光灯リサイクル処理事業　株式会社神鋼環境ソリューション

エコドライブ2000システム
株式会社エコ・クリーチャーズ エコドライブ事業部

底泥置換覆砂工法　大成建設株式会社

「環境配慮型経営促進事業」融資制度　日本政策投資銀行

（以上、エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞６件）

第２回エコプロダクツ大賞 受賞一覧

エコプロダクツ部門

経済産業大臣賞
高出力一体形自然冷媒（CO_2）ヒートポンプ給湯機（RHK-23TBA）
日立ホーム＆ライフソリューション株式会社

国土交通大臣賞
再築システムの家（URU）　積水化学工業株式会社

環境大臣賞
家庭用燃料電池コージェネレーションシステム「ライフエル」
東京ガス株式会社、株式会社荏原製作所、松下電器産業株式会社

（以上、関係省大臣賞３件）

エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞（優秀賞）

家庭用ルームエアコン（MSZ-Z40RS・MSZ-ZXV40RS）
三菱電機株式会社

インクジェット複合機（PIXUS MP500）　キヤノン株式会社

サンドウェーブG　ガラスリソーシング株式会社

洗濯乾燥機「ビートウォッシュ」（BW-DV9F）
日立ホーム＆ライフソリューション株式会社

（以上、エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞４件）

審査委員長特別賞（奨励賞）

ベバスト　エアヒーター（Air Top 2000S）　ベバストジャパン株式会社

エコブロワー（eb-C100-01）　株式会社メジャー化学

レイスタープロテックス　株式会社アルケー企画

（以上、審査委員長特別賞３件）

エコサービス部門

農林水産大臣賞
茶殻リサイクルシステム　株式会社伊藤園

経済産業大臣賞
ESCO事業（日立エネルギーソリューション）
株式会社日立製作所 エネルギーソリューションサービス推進本部

国土交通大臣賞
みまもりくん　いすゞ自動車株式会社

環境大臣賞
「環境銀行」環境配慮金融商品の提供　株式会社びわこ銀行

（以上、関係省大臣賞４件）

エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞（優秀賞）

オフセットインキ缶リサイクルシステム
「東洋MPエコサイクル（TME）システム」　東洋インキ製造株式会社

天然ガス自動車の大量導入によるグリーン配送　佐川急便株式会社

NECリフレッシュPC事業　NECパーソナルプロダクツ株式会社

業界プラットフォーム事業（共同物流）　株式会社日立物流

（以上、エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞４件）

審査委員長特別賞（奨励賞）

カーシェアリング・サービス　シーイーブイシェアリング株式会社

製品及び産業廃棄物の記歴管理システム　株式会社アイユー

（以上、審査委員長特別賞２件）

第３回エコプロダクツ大賞 受賞一覧

エコプロダクツ部門

農林水産大臣賞
カートカン（紙製飲料缶）
森を育む紙製飲料容器普及協議会、凸版印刷株式会社

経済産業大臣賞
ヒートポンプななめドラム 洗濯乾燥機(NA-VR1100)
松下電器産業株式会社

国土交通大臣賞
高品質再生粗骨材「サイクライト」　株式会社竹中工務店

環境大臣賞
自己放電抑制タイプの新型ニッケル水素電池「eneloop」
三洋電機株式会社

（以上、関係省大臣賞４件）

エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞（優秀賞）

グリーンプロマックス	旭化成パックス株式会社
液晶テレビ(LC-52GX1W)	シャープ株式会社
マツダMPV（DISIターボエンジンを搭載した低排出ガス・低燃費車）(DBA-LY3P)	マツダ株式会社
東洋ガラス超軽量一般びんシリーズ	東洋ガラス株式会社

（以上、エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞４件）

審査委員長特別賞（奨励賞）

ビオポット Z品番(biopot ZpacH・ZacH)	有限会社グリーンサポート
デコスドライ工法(セルロースファイバー断熱材)(JISA9523)	株式会社デコス
廃プラスチック建材「エコマウッド」デッキ(D-1)	株式会社エコマ商事
保水機能付ベランダ用タイルデッキシステム材「バーセアMTシリーズ100」(AP10MT01UF)	東陶マテリア株式会社

（以上、審査委員長特別賞４件）

エコサービス部門

農林水産大臣賞
食品リサイクルパッケージシステム　京王電鉄株式会社

経済産業大臣賞
循環型物流サービス「環境デリバリーパック」と
リターナブル包装箱「イースターパックFXモデル」の提供
スターウェイ株式会社

国土交通大臣賞
「えころじこんぽ」(ゼロエミッションを目指した引越)　日本通運株式会社

環境大臣賞
大手町カフェ　三菱地所株式会社

（以上、関係省大臣賞４件）

エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞（優秀賞）

「エコ定期預金」「リサイクル定期預金」を中心とした環境保護意識の高揚	敦賀信用金庫
ロジスティクスソリューション	富士通株式会社
国内初全世帯太陽光発電付き賃貸マンション「ニューガイア」	芝浦特機株式会社

（以上、エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞３件）

第４回エコプロダクツ大賞 受賞一覧

エコプロダクツ部門

農林水産大臣賞
ガシャポンアースカプセル昆虫採集（JAN 4543112-48052-1）
株式会社バンダイ

経済産業大臣賞
ゼログラフィー複合機＆プリンター
（ApeosPort-Ⅲ C2200／C3300、DocuCentre-Ⅲ C2200／C3300 & DocuPrint C2250）
富士ゼロックス株式会社

国土交通大臣賞
輻射式冷暖房装置ハイブリッドサーモシステム「ecowin」
株式会社エコファクトリー

環境大臣賞
鉄道用ハイブリッド車両　キハE200形(C115形主変換装置)
東日本旅客鉄道株式会社、株式会社日立製作所

（以上、関係省大臣賞４件）

エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞（優秀賞）

高効率LEDダウンライト「E-CORE［イー・コア］」(LEDD-44001W-LS1シリーズ)	東芝ライテック株式会社
新世代環境対応　X線CT診断装置(TSX-101A)・X線管(CSRX-9266HE-H)・CCDカメラ(VP-34019)	東芝メディカルシステムズ株式会社、東芝電子管デバイス株式会社
外部電源式アイドリングストップ冷暖房システム	東京電力株式会社、日野自動車株式会社、株式会社デンソー、大崎電気工業株式会社
ソーラー・LED照明灯(LN-LW3A1)	シャープ株式会社
お米から生まれた自然塗料　キヌカ	日本キヌカ株式会社

（以上、エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞５件）

審査委員長特別賞（奨励賞）

地中熱を利用した基礎空調換気システム（ジオパワーシステム）	株式会社ジオパワーシステム
後付け複層ガラス(ポケットサッシ 冴6)	株式会社ビッキマン
木製ブロック「つみっく」	株式会社つみっく

（以上、審査委員長特別賞３件）

エコサービス部門

農林水産大臣賞
グリーンポテト(屋上サツマイモ水気耕栽培システム)
株式会社NTTファシリティーズ

経済産業大臣賞
エレベーターのリニューアル　東芝エレベータ株式会社

国土交通大臣賞
カーウイングスナビゲーションシステム
(愛車カルテ／最速ルート探索サービス)　日産自動車株式会社

（以上、関係省大臣賞３件）

エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞（優秀賞）

トナーカートリッジリサイクルプログラム	キヤノン株式会社
中距離モーダルシフトの開発と持続	株式会社日立物流

（以上、エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞２件）

審査委員長特別賞（奨励賞）

自然素材(ロハス)リフォーム、LOHAS club（顧客会員制度）	株式会社オクタ
レンタルキッズコーナー「リトルツリー」	株式会社イケヤ

（以上、審査委員長特別賞２件）

第５回エコプロダクツ大賞 受賞一覧

エコプロダクツ部門

農林水産大臣賞

サンマ漁船用 省エネ集魚灯 U-BEAM. eco（TAIRYO575X2D）
ウシオライティング株式会社

国土交通大臣賞

クリーンディーゼル乗用車「X-TRAIL20GT」(LDA-DNT31)
日産自動車株式会社

環境大臣賞

省電力サーバ ECO CENTER　日本電気株式会社

（以上、関係省大臣賞３件）

エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞（優秀賞）

インクジェット複合機（PIXUS MP630）　キヤノン株式会社

小型スクリュ式蒸気発電機Steam Star（MSEG100L, MSEG132L）
株式会社神戸製鋼所

環境に配慮したパッケージを採用した国産ワイン
（サントリーデリカメゾン　デリシャス720ml／サントリー有機栽培ぶどうのおいしいワイン。720ml）
サントリー株式会社

エコどんぶり　日世株式会社

スマートループ対応サイバーカーナビゲーションシステム（AVIC-VH9000）
パイオニア株式会社

ビジネスエコバイク（業務用電動ハイブリッド自転車）（BE-EPBS632S, BE-EPBU432S）
パナソニック サイクルテック株式会社

木質床材「Eフロアー」シリーズ　パナソニック電工株式会社

日立エネルギー回収システム（マイクロ水力発電システム）
（EBS-F80H, EBS-F80M, EBS-F80L, EBS-F125）　株式会社日立産機システム

（以上、エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞８件）

審査委員長特別賞（奨励賞）

再生液晶パネル使用液晶テレビ（15インチ液晶テレビ AM-P15H1）
暁峰株式会社

産廃紙パウダーを主原料とした紙・合成樹脂混成材料 MAPKA（マプカ）
株式会社環境経営総合研究所

屋上自然力応用遮熱シート「冷えルーフ」　株式会社サワヤ

（以上、審査委員長特別賞３件）

エコサービス部門

農林水産大臣賞

茶産地育成事業～お茶の樹を植えて地域に活気～　株式会社伊藤園

経済産業大臣賞

エコストアシステム　三洋電機株式会社

環境大臣賞

遠隔省エネチューニングサービス「省エネ当番」
（ビル空調向け省エネサービス）　ダイキン工業株式会社

（以上、関係省大臣賞３件）

エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞（優秀賞）

積載物の梱包用荷崩れ防止ベルトによるリース・リサイクルサービス
エコビズ株式会社

カーウイングスナビゲーションシステム（情報チャンネル「あなたもエコドライブ」）
日産自動車株式会社

農業情報管理システム「GeoMation Farm」
日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社

（以上、エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞３件）

審査委員長特別賞（奨励賞）

環境配慮型繊維染色技術：INKMAX（染色革命）
株式会社インクマックス

「ランプtoランプ」を目指す蛍光管リサイクル事業　株式会社ジェイ・リライツ

鶏糞焼却によるバイオマス発電　みやざきバイオマスリサイクル株式会社

（以上、審査委員長特別賞３件）

第６回エコプロダクツ大賞 受賞一覧

エコプロダクツ部門

農林水産大臣賞

ベストカップルハウス　株式会社　グリーンシステム

経済産業大臣賞

低炭素社会の交通ネットワーク実現に貢献する、電動ハイブリッド自転車「eneloop bike"CY-SPA226"」と「ソーラー駐輪場」の開発
三洋電機株式会社

国土交通大臣賞

アイドリングストップ機構「i-stop（アイ・ストップ）」
マツダ アクセラ（DBA-BLEFW）、マツダ ビアンテ（DBA-CCEFW）に搭載　マツダ株式会社

環境大臣賞

家庭用燃料電池「エネファーム」　東京ガス株式会社、大阪ガス株式会社、東邦ガス株式会社、新日本石油株式会社、パナソニック株式会社、東芝燃料電池システム株式会社、株式会社長府製作所、株式会社ENEOS セルテック

（以上、関係省大臣賞４件）

エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞（優秀賞）

太陽光照明システム ソーラチューブ
160DS、290DS（ブライトンアップシリーズ）／330DS、750DS（ソーラマスターシリーズ）
ウシオライティング株式会社、株式会社井之商

「グリーンファースト」工業化住宅（戸建て住宅）　積水ハウス株式会社

安全性と長寿命を追求した二次電池「SCiB™」　株式会社 東芝

循環式軽量水辺緑化システム「クールパレットシステム」　東邦レオ株式会社

デジタル補聴器 ONWA モデル KJ・LJ・MJ
（WH-216KJ 他17機種）　パナソニック四国エレクトロニクス株式会社

国産材（間伐材）パネル・Jパネル端材を再利用した遊具「J・ブロック」
本庄工業株式会社

HiTES（ハイテス）タイヤ空気圧モニタリングシステム　横浜ゴム株式会社

（以上、エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞７件）

審査委員長特別賞（奨励賞）

ヘックメック（未来の子供たちにエコ心を伝える、教える）HM01　三恵工業株式会社

プレーリールーフ　中国電機製造株式会社

バイオマスマネキン　株式会社ヤマトマネキン

（以上、審査委員長特別賞３件）

エコサービス部門

農林水産大臣賞

次世代省CO_2ハウス・ハイブリッドエコウィンハウスの全国普及コンソーシアム「チームエコウィン」　一級建築士事務所 有限会社ロクス

経済産業大臣賞

エコ バリュー パック　株式会社ブリヂストン

環境大臣賞

Ecoバイク「旅チャリ」　株式会社JTB首都圏、パナソニック サイクルテック株式会社

（以上、関係省大臣賞３件）

エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞（優秀賞）

カーボンオフセット導入環境配慮型周遊券「箱根旧街道・1号線きっぷ」
小田急電鉄株式会社 箱根登山鉄道株式会社、箱根登山バス株式会社

インクカートリッジ里帰りプロジェクト
ブラザー、キヤノン、デル、エプソン、日本HP、レックスマーク

ヨシでびわ湖を守ろう～ReEDENプロジェクト～　株式会社コクヨ工業滋賀

ビジネスホテルにおける「エコひいき」（連泊のお客様が未清掃の場合ノベルティのプレゼント）および「エコ泊」（一部店舗でカーボンオフセット）の導入　株式会社スーパーホテル

「リフォームローンecoプラン」～住まいのエコリフォームと生物多様性保全を応援～
株式会社損害保険ジャパン、株式会社損保ジャパン・クレジット

使用済み竹割箸の竹炭リサイクル
パナソニックグループ労働組合連合会 休暇村 ユニトピアささやま

（以上、エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞６件）

審査委員長特別賞（奨励賞）

エネルギー・マネジメント・ソリューション『見えタロー®』　株式会社環境経営戦略総研

期限切れ等で廃棄される未開封飲料のリサイクル処理サービス
株式会社リヴァックス

（以上、審査委員長特別賞２件）

第７回エコプロダクツ大賞 受賞一覧

エコプロダクツ部門

農林水産大臣賞
間伐材防音壁「安ら木Ⅱ(やすらぎⅡ)」
篠田株式会社、岐阜県森林組合連合会、本庄工業株式会社

経済産業大臣賞
環境配慮型エスカレーターとリニューアル(VXシリーズ、VXSシリーズ)
株式会社 日立製作所 都市開発システム社、株式会社 日立ビルシステム

国土交通大臣賞
日立バラスト水浄化システム ClearBallast
株式会社 日立プラントテクノロジー

環境大臣賞
すすぎ1回で 節水・節電、時間短縮「アタックＮｅｏ」
花王株式会社

(以上、関係省大臣賞４件)

エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞(優秀賞)
太陽熱利用ガス温水システム「ＳＯＬＡＭＯ」
株式会社ガスター、リンナイ株式会社、三協立山アルミ株式会社、株式会社ノーリツ、高木産業株式会社、株式会社長府製作所
大阪ガス株式会社、東邦ガス株式会社東京ガス株式会社

超音波診断システム Aplio MX(SSA-780A)　東芝メディカルシステムズ株式会社

ペレタイザー TSシリーズ(TS-550, TS-250, TS-150, TS-55, TS-35 L)
株式会社 土佐テック

ディーゼルエンジンハイブリッドフォークリフト「ジェネオ ハイブリッド」
株式会社 豊田自動織機

(以上、エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞４件)

審査委員長特別賞(奨励賞)
midorie(ミドリエ)
(壁面緑化システム[花のかべ]、屋上緑化システム[緑の屋根]、ミドリエデザインシリーズ)　サントリーミドリエ株式会社

省燃費型・船底防汚塗料"LF-Sea(エルエフシー)"シリーズ
日本ペイントマリン株式会社

F-rents(フレンツ)[レンタサイクルコミュニティシステム]
株式会社フルタイムシステム

(以上、審査委員長特別賞３件)

エコサービス部門

農林水産大臣賞
循環(リサイクル)、エネルギー消費・使用量の削減
生活協同組合ちばコープ、生活協同組合さいたまコープ、生活協同組合コープとうきょう、とちぎコープ生活協同組合、生活協同組合コープぐんま、いばらきコープ生活協同組合
(生活協同組合連合会コープネット事業連合加盟のうち6団体共同)

経済産業大臣賞
川崎火力からの蒸気配管大規模連係による蒸気の販売供給
川崎スチームネット株式会社、東京電力株式会社

国土交通大臣賞
「バルクコンテナ」一貫物流システム　センコー株式会社

環境大臣賞
ＳＭＢＣ環境配慮評価融資／私募債　株式会社三井住友銀行

(以上、関係省大臣賞４件)

エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞(優秀賞)
物流パフォーマンス(CO_2)の見える化に向けた情報提供
佐川急便株式会社

間伐材利用促進と植林代行システムによるCO_2削減
株式会社ゼストシステム

(以上、エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞２件)

審査委員長特別賞(奨励賞)
風の解析とデザイン(住宅の風通しの解析と計画)
株式会社ユリーカデザイン ウィンドラボ

(以上、審査委員長特別賞１件)

第８回エコプロダクツ大賞 受賞一覧

エコプロダクツ部門

農林水産大臣賞
竹紙(たけがみ)　中越パルプ工業株式会社

経済産業大臣賞
水道直結型温水器「サントップ」 ST-195/24F、ST-195/24S
株式会社寺田鉄工所

国土交通大臣賞
日産リーフ　ニッサンZAA-ZE0　日産自動車株式会社

環境大臣賞
エコシングル水栓　TKHG31PE　TOTO株式会社

(以上、関係省大臣賞４件)

節電大賞(エコプロダクツ大賞推進協議会会特別賞)
日立超省エネ変圧器 Superアモルファス XSHシリーズ
株式会社 日立産機システム

(以上、節電大賞１件)

エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞(優秀賞)
プロジェクター液晶プロジェクター　NP-M300X、NP-M260X
NECディスプレイソリューションズ株式会社

樽生ビール品質管理システム「サッポロ セパレ システム」
セパレサーバー　サッポロビール株式会社

「地産地消」と「循環型社会の構築」に寄与するライスインキ
TOYO KING NEX NV100ライス　東洋インキ株式会社

POTENZA S001 RFT　株式会社ブリヂストン

マツダデミオ(新開発直噴ガソリンエンジン「SKYACTIV-G」搭載)
DBA-DEJFS　マツダ株式会社

(以上、エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞５件)

エコプロダクツ大賞推進協議会特別賞(節電優秀賞)
ペレット・ヒーティングシステム 木燃　MN-12F　株式会社 相愛

次世代 人検知センサを利用した照明・空調の節電・省エネ自動環境制御システム「T-Zone Saver」　大成建設株式会社／東光電気株式会社

(以上、節電優秀賞２件)

審査委員長特別賞(奨励賞)
チガヤマット(張芝タイプ)ICM　エスペックミック株式会社

木質加熱アスファルト舗装(ハーモニーロードウッド)　田中建材株式会社

ホタテ貝殻を利用したダストレスチョーク
日本理化学工業株式会社／地方独立行政法人北海道立総合研究機構 工業試験場

(以上、審査委員長特別賞３件)

エコサービス部門

経済産業大臣賞
ビル用マルチエアコン向け省エネサービス VRV・エネ・TUNING　ダイキン工業株式会社

国土交通大臣賞
ノンフレーム工法　日鐵住金建材株式会社

環境大臣賞
エネルックPLUS　大阪ガス株式会社

(以上、関係省大臣賞３件)

エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞(優秀賞)
自動車保険Web約款「SAVE JAPANプロジェクト」
～Web約款で希少生物種生息地の環境保全活動を支援～
株式会社 損害保険ジャパン

(以上、エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞１件)

エコプロダクツ大賞推進協議会特別賞(節電優秀賞)
商品ライフサイクルトータルでの環境負荷削減を実現する提案活動とサービス提供
～GREEN NAVIとECO情報プラグイン～
キヤノン株式会社／キヤノンマーケティングジャパン株式会社

使用電力見える化クラウドサービス
株式会社東芝／東芝ソリューション株式会社

(以上、節電優秀賞２件)

審査委員長特別賞(奨励賞)
善循環型食品リサイクルシステム　アースサポート株式会社

未利用魚の循環型ビジネスモデル(二次三次利活用へ向けて)
橘水産株式会社

(以上、審査委員長特別賞２件)

第９回エコプロダクツ大賞 受賞一覧

エコプロダクツ部門

農林水産大臣賞
大断面耐火集成材 燃エンウッド　株式会社竹中工務店

経済産業大臣賞
家庭用固体酸化物形燃料電池コージェネレーションシステム「エネファーム type S」
大阪ガス株式会社　アイシン精機株式会社　株式会社長府製作所

国土交通大臣賞
家まるごと断熱+エコナビ搭載換気システム～ピュアテック～（パナホーム　エコアイディアの家）
パナホーム株式会社

環境大臣賞
ちょいパクラスク　山崎製パン株式会社
（以上、関係省大臣賞４件）

節電大賞（エコプロダクツ大賞推進協議会特別賞）
ApeosPort-Ⅳ　C5575/C4475/C3375/C2275 シリーズ
富士ゼロックス株式会社
（以上、節電大賞１件）

エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞（優秀賞）
低被ばく化技術（AIDR 3D）搭載X線CT診断装置 Alexion™ TSX-032A 他９機種
東芝メディカルシステムズ株式会社

エアインシャワー　代表品番 TMGG40EC（全47品番）
TOTO株式会社

2MWダウンウィンド型風力発電システム HTW（Hitachi Wind Turbine）2.0-80
株式会社日立製作所 電力システム社

低燃費タイヤ「ECOPIA EP001S」　株式会社ブリヂストン

もろみペレット　明治飼糧株式会社
（以上、エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞５件）

エコプロダクツ大賞推進協議会特別賞（節電優秀賞）
太陽光発電および蓄電池を備えた建物における直流配電網構築システム「スマートDCオフィス」　大成建設株式会社、株式会社東芝

冷凍食品「自然解凍でおいしい！」シリーズ　日本水産株式会社
（以上、節電優秀賞２件）

審査委員長特別賞（奨励賞）
スーパー白洲そとん壁W、薩摩中霧島壁、中霧島壁ライト、白洲リフォーム
高千穂シラス株式会社

チクノキューブ　株式会社チクノライフ
（以上、審査委員長特別賞２件）

エコサービス部門

農林水産大臣賞
貝殻魚礁による里海づくりシステムの普及　全国漁業協同組合連合会

国土交通大臣賞
夢発電システム　株式会社一条工務店

環境大臣賞
自然の風を活かして暮らせる夏の節電「通風・創風 設計サポート」サービス
株式会社LIXIL
（以上、関係省大臣賞３件）

節電大賞（エコプロダクツ大賞推進協議会特別賞）
スマート街路照明サービス　伊藤忠商事株式会社
（以上、節電大賞１件）

エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞（優秀賞）
損保ジャパン・グリーン・オープン（愛称：ぶなの森）
損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社

新世代 ECHONET Lite 対応クラウド型　HEMSシステム
東芝ライテック株式会社

食の循環　パナソニック株式会社 デバイス社　京丹後市役所　アミタ株式会社

Fujitsu Global Cloud Platform「FGCP/S5」　富士通株式会社
（以上、エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞４件）

エコプロダクツ大賞推進協議会特別賞（節電優秀賞）
スマートコモンシティ　積水ハウス株式会社
（以上、節電優秀賞１件）

審査委員長特別賞（奨励賞）
都市鉱山の効率的な発掘　木村メタル産業株式会社

間伐材等地域資源を有効利用した自然復元化工法　有限会社クスベ産業

安心のデータ消去でレアメタル回収に繋ぐ事業　シーピーセンター株式会社
（以上、審査委員長特別賞３件）

第１０回エコプロダクツ大賞 受賞一覧

エコプロダクツ部門

農林水産大臣賞
雑草アタック S　日本乾溜工業株式会社

経済産業大臣賞
省エネ・環境・震災配慮型エレベーター「SPACEL-GR」「ELCRUISE」
東芝エレベータ株式会社

国土交通大臣賞
SMA×ECOプロジェクト
大和ハウス工業株式会社

環境大臣賞
アグロフォレストリーチョコレート（チョコレート効果群を含む）
株式会社　明治
（以上、関係省大臣賞４件）

節電大賞（エコプロダクツ大賞推進協議会特別賞）
三菱電機ルームエアコン「霧ヶ峰」（Zシリーズ）
三菱電機株式会社
（以上、節電大賞１件）

エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞（優秀賞）
高耐食性めっき鋼板「スーパーダイマ®」
新日鐵住金株式会社

100％石油外天然資源タイヤ「ダンロップ・エナセーブ 100」
住友ゴム工業株式会社

オフセットサイディング
ニチハ株式会社

高性能樹脂窓「APW 330」
YKK AP株式会社
（以上、エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞４件）

エコプロダクツ大賞推進協議会特別賞（節電優秀賞）
ピークシフト自販機
日本コカ・コーラ株式会社
（以上、節電優秀賞１件）

審査委員長特別賞（奨励賞）
グッドマン換気口（パッシブ換気口）
有限会社グッドマン

フローラル・マット
有限会社仲田種苗園

Jパネル
協同組合レングス
（以上、審査委員長特別賞３件）

エコサービス部門

経済産業大臣賞
画像人感センサーを活用した次世代照明制御システム
東芝ライテック株式会社、株式会社東芝

国土交通大臣賞
泡の力で省エネ「空気潤滑システム」搭載船での運航
日本郵船株式会社、株式会社MTI、株式会社大島造船所

環境大臣賞
近大エコ出願　学校法人近畿大学
（以上、関係省大臣賞３件）

節電大賞（エコプロダクツ大賞推進協議会特別賞）
エコな下水処理場　山形市上下水道部　浄化センター
（以上、節電大賞１件）

エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞（優秀賞）
オアシスEVシェアリング
株式会社オアシスソリューション

自然由来の吸着材を用いた水質保全システム「アクアトーブ」
大成建設株式会社、日本植生株式会社

大分自動車道　エコエリア山田　男性トイレ　エコトイレサービス（手洗器一体型小便器）
西日本高速道路株式会社、TOTO株式会社

PM2.5のワンストップサービス 微小粒子状物質（PM2.5）対応プロジェクト
富士通クオリティ・ラボ株式会社
（以上、エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞４件）

審査委員長特別賞（奨励賞）
コンビエコアクト　コンビ株式会社
（以上、審査委員長特別賞１件）

第11回エコプロダクツ大賞 受賞一覧

エコプロダクツ部門

経済産業大臣賞

カラー・オンデマンド・パブリッシングシステム「Versant™ 2100 Press」
Versant™ 2100 Press／GX Print Server for the Versant™ 2100 Press
富士ゼロックス株式会社

国土交通大臣賞

小排気量クリーンディーゼルエンジン「SKYACTIV-D 1.5」
マツダデミオ(2WD:LDA-DJ5FS、4WD:LDA-DJ5AS)に搭載
マツダ株式会社

環境大臣賞

「ほんだし®」用包装材料に関する環境負荷低減に向けた取り組み
味の素株式会社

(以上、関係省大臣賞3件)

エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞(優秀賞)

レンガ型アルミレス紙パック飲料容器
株式会社伊藤園、日本製紙株式会社、凸版印刷株式会社

ダクトキャッピング空調システム
大成建設株式会社

超電導磁石式全身MRI装置「Vantage Elan™」(MRT-2020)
東芝メディカルシステムズ株式会社

ここだけ簡単快適エコリフォーム「ココエコ」
株式会社LIXIL

住宅用 高効率 全熱交換型換気システム「エコエア90」
株式会社LIXIL

(以上、エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞5件)

審査委員長特別賞(奨励賞)

原料米の超扁平精米技術を用いた清酒
大七酒造株式会社

ミルクヒートポンプシステム
合同会社北海道新エネルギー事業組合

(以上、審査委員長特別賞2件)

エコサービス部門

農林水産大臣賞

神恵内村でのコンブスポアバッグを活用した磯焼け対策
神恵内村、有限会社グリーンサポート、株式会社エコニクス

国土交通大臣賞

高い環境性能を実現した省エネ型新幹線車両N700Aの開発と投入
東海旅客鉄道株式会社

環境大臣賞

風力発電事業者向け火災保険～事故再発防止費用特約～
損害保険ジャパン日本興亜株式会社

(以上、関係省大臣賞3件)

エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞(優秀賞)

館内物流システム
佐川急便株式会社

文化財向け環境配慮照明システム
東芝ライテック株式会社

「循環型ファッション」の取り組み
株式会社丸井グループ

(以上、エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞3件)

審査委員長特別賞(奨励賞)

森林資源の循環利用による地球温暖化防止活動
城南建設株式会社

(以上、審査委員長特別賞1件)

第12回エコプロダクツ大賞 受賞一覧

エコプロダクツ大賞(関係省大臣賞)

農林水産大臣賞

閉鎖性海域の環境改善に寄与する水・底質浄化資材:マリンストーン
JFEスチール株式会社、国立大学法人広島大学

経済産業大臣賞

セダンタイプの新型燃料電池自動車(FCV) 「MIRAI」
トヨタ自動車株式会社

国土交通大臣賞

パフォーマンスマネージメントシステム 「SIMS」
日本郵船株式会社、株式会社MTI

環境大臣賞

太陽光発電システムと蓄電池のリース＆レンタルサービス
タマホーム株式会社、ONEエネルギー株式会社

(以上、関係省大臣賞4件)

エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞(優秀賞)

折り鶴を再生して作られた繊維
オーミケンシ株式会社、株式会社日誠産業

フルSiC適用VVVFインバータ装置搭載1000形リニューアル車の投入
小田急電鉄株式会社、三菱電機株式会社

ICTを利用した営農支援システム「クボタスマートアグリシステム(KSAS)」
株式会社クボタ

虹松プロジェクト
国土防災技術株式会社、株式会社フルボ酸総合研究所

いきものコンシェルジュ　大成建設株式会社

グリーンパネル　株式会社ダイクレ

非常用マグネシウム空気電池「MgBOX(マグボックス)」
古河電池株式会社、凸版印刷株式会社

リコーリライタブルレーザシステム　株式会社リコー

日射遮蔽スライディング「オープンルーバー」　YKK AP株式会社

(以上、エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞9件)

審査委員長特別賞(奨励賞)

アーバン・シードバンク　株式会社環境ビジネスエージェンシー

直結増圧給水ユニット「MC5型」　テラル株式会社

プロセブン　バイオマスマット®　プロセブン株式会社

(以上、審査委員長特別賞3件)

eco products awards
2016

エコプロダクツ大賞推進協議会に対するお問い合わせは

エコプロダクツ大賞推進協議会事務局
一般財団法人地球・人間環境フォーラム内
〒111-0051　東京都台東区蔵前3-17-3
蔵前インテリジェントビル8階
TEL. 03-5825-9735　FAX. 03-5825-9737
E-Mail : ecoproducts@gef.or.jp

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。